



Lyricon Module 説明書

The Driver コンソールを簡略・ユーロラックモジュール化
 Wind1 出力・Wind2 カーブ・アタック調整、Gate 出力を廃止
 Scale 調整と Bend up/down 設定を背面に設置

スライダー部分を全てポット化、再調整の不要な箇所はトリム化しているため操作性が向上
 アダプター運用している為、電圧に悩まされる事ありません。

フロント

モジュール表記	Driver 表記
Bend	Bend down(up) スライダー
Tuning	Tuning スライダー
Threshold	Wind2 スライダー
Pi	Pitch1 出力
Bd	Pitch2 出力
Lp	Lip 出力
Wd	Wind2 出力

バック

MT1	チューニング微調整
MT2	スケール調整
T1	Lip 調整
MT3	オクターブ調整
T2	Wind 調整
UP/DOWN	Bend up/down 切替

初期設定

1. 付属の専用電源ケーブルを極性を間違えずに接続する。(赤い印が -12V)
2. ボディ (スティック) をコネクタに接続し、モジュールの電源を入れる。
3. 音源に接続し MT2 でスケール調整を行う。
4. スケール調整後、フットスイッチ (など) を接続しオクターブ調整を行う。
5. T1 Lip ゲイン、T2 Wind ゲインを好みで調整する。

※オクターブ切替スイッチはありません。専用フットスイッチなどをご利用ください。

※スティック又は音源を交換する場合はスケール・オクターブ調整が必要になる場合があります。